

若 鮎



HPで活動の様子を
紹介しています。



2024/11/19

充実した 2024 年に感謝

校長 竹内 聖子

石川能登の大震災から一年が経とうとしています。被災された方々が「子供達のためにこの町を復興させたいです。」と、前を向いて歩む姿に勇気をいただきながら、私は、子供達の未来のために何ができるだろうかと、考えてきた一年でもありました。

令和6年度がスタートして9カ月。新しい試みをする中で、子供達は、大きく成長しました。5、6年生は、常に学校のリーダーとして率先して行動してくれました。スポフェス、たにはまラン等のプロジェクトリーダーでも大活躍し、トランペット鼓隊や里神楽では伝統を受け継ぐ役目を立派に果たしました。来校された方が谷浜小学校を「落ち着いていて、子供達がのびのびしている学校だ」と褒めてくださいますが、高学年がその雰囲気づくりをしていることは間違いありません。3、4年生は、「協同する力」と「行動力」に目覚ましい成長がありました。困ったことは自分たちで相談して納得解を見付け、やってみてダメなら改善策を考えていました。そうして次のリーダーになる力を蓄えてきました。1、2年生は、心身ともに強たくましくなりました。自分らしさ全開で活動する事も素晴らしいですが、大勢の中で自分の役割を知って行動できる力もついてきました。

また、保護者の方や地域の方々からも、学校に対するご理解とご支援をたくさんいただきました。学校にとって貴重なご意見をいただけたことも嬉しいことでした。子供達を育てるチームとして、地域・保護者・学校が様々な考えをもって話し合うことが大切です。話し合って、子供達によりよい未来をつくれるよう、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、先月、人権教室を行い「いろいろな性」や「人権」について3年生以上の子供達が学習しました。子供達の中に、こんな感想を書いた子がいました。「自分らしく生きるのをがまんしてきた人達は、とても大変そうだった。でも、友達にカミングアウトして理解してもらえて、自分らしく生きてみてすごく幸せそうだった。性に普通や当たり前はないということが分かった。」「見た目も心も女性で、女性のことを好きになる人がいると分かりました。何でも見ただ目で決めつけないのが一番いいと思いました。私は『自分らしく』『男女にしばられない』ことを意識して生きるのはいいことだと思います。それに、自分らしく生きる人を応援したいです。」

子供達は、この学習で「人をありのままに受け止めよう。なぜなら人はそれぞれ違うから。」ということが心に落ちたようでした。この感想に対するおうちの方々のメッセージも、素晴らしいかったです。「自分のものさしで人を決めつけないようにね。」「幸せのカタチは、人それぞれだね。」という言葉には愛があふれていて、人権について一緒に考えてくださったことに感謝しました。

世界には、紛争が絶えない国や、人種差別が人を苦しめる国もあります。誰にとっても、等しく幸せがくるように願い、そういう未来をつくる子供達になっていくよう願っています。来年も幸せな一年にしましょう。

11・12月 キラキラ輝く子供たち ～教育活動の紹介



11月19日 人権教育授業参観・人権教室

3限は各学級で授業参観、4限は上越市人権擁護委員協議会の皆様を講師に、人権教室を行いました。



11月21日 宝田小との交流会（1・2年生）

宝田小の2年生と一緒に、たにはま公園で活動しました。すぐに打ち解け、仲良く遊びました。



11月26日 冬の俳句教室

ぎんなん句会の皆様を講師に、冬の季語を用いた俳句作りに取り組みました。体育館前に力作が並んでいます。ご来校の際はぜひご覧ください。



11月29日 小中合同いじめ見逃しゼロスクール集会

小学生と中学生が同じグループになり、SNS上でのいじめ場面を元に考え、話し合いました。



12月9日 盆踊り講習会

地元の皆様を講師に、「ハリャリャンリャ」と「ヨーホイ」の2曲を習いました。みんなで大きな輪になり、合いの手を入れながら楽しく踊りました。



12月19日 里神楽発表会

約2か月の練習の成果を発揮し、どの子も素晴らしい舞を披露しました。大勢の保護者、地域の皆様にお越しいただき、大いに盛り上がりしました。ありがとうございました。

☆こんな冬休みに☆

1 メディア時間を守ろう！

メディアは、1日2時間以内！スマホでのSNS利用やゲーム機でのゲームは、お正月でも2時間以内にするようがまんしましょう！そうしないと、いつか依存症や精神的不安定、犯罪につながる行動等の危険が近づきます。

2 宿題を必ずやり遂げよう

やれない理由を考えることはせず、やるべき事はやりましょう。これは大人になっても必要なことです。自分で予定を立てて、宿題を進めましょう。

余裕をもって宿題を終わらせて「スペシャル自分まなびい」をやれるといいですね。例えば、300ページ以上の本を読む、縄跳び10000回に挑戦、巨大アート作り、クリスマススペシャルクッキング、など。自分が夢中になれることを探して、いろんな事に挑戦しましょう。

3 家族や社会の一員として過ごそう

「人に会ったらあいさつする」、「進んで家の仕事をする」、「自分の家以外でもマナーを守る」という事が大切です。学校の外でも人と仲良く安全に過ごせるような行動をしてください。小学生でも、家族の一員としての役割や、社会の一員としてやるべき行動があります。学校でできていることは、家でも外でもやりましょう。年末の大掃除やお正月を迎える準備、新年の行事等、いろいろとできることが見付けられそうですね。

里神楽 大成功！！

